

# 保存版！ 集客に役立つホームページを 制作するための38のチェックリスト

これを使えば間違いないし。きちんとしたホームページ制作にするために必要なことを38のチェック項目にまとめました。  
初めて作る方にも、リニューアルの方にもおすすめです。

# 目次

## 見積・発注フェーズ

社内でのすり合わせ段階チェックリスト	01
制作会社の選定段階チェックリスト	03
□ コラム【育てるホームページで集客力を伸ばす】	05

## 制作フェーズ

制作会社とのすり合わせ 資料準備段階のチェックリスト	06
□ コラム【制作担当者には積極的に質問したほうがお得です】	09
制作物の確認段階チェックリスト	10
動作確認・納品段階チェックリスト	12

# 見積・発注フェーズ

## 社内でのすり合わせ段階チェックリスト

問い合わせ前に決めておくと、集客などの目的を達成しやすく、かつ自社で運用しやすいホームページになります。

### ① ホームページでやりたいことは？

ホームページの目的を決めます。

SNSマーケティングと組み合わせて集客を伸ばしたい、信頼を高めたい、認知度を上げたいなど。複数でも構わないので達成したいことを決めましょう。

### ② ホームページを見たお客様にとって欲しい行動は？

目的と近いですが、ホームページを見た人に「どうして欲しいのか」を考えてみましょう。

資料請求してほしい、商品を購入してほしい、情報をシェアしてほしいなどです。

わからなかったら制作会社に  
「どんな機能がおすすめか」聞いてみよう



### ③ ホームページに欲しい機能、連携したい機能は？

SNSと連携、問い合わせフォーム、予約機能など、ホームページに取り入れたい機能をピックアップしてみます。

# 見積・発注フェーズ

## ① ホームページの更新は自社メインで行う？制作会社メインで行う？

ホームページの運営について予定を立てます。

予定している更新の頻度や更新内容に応じてかかる手間や予算が変わってきます。

予算に影響するので必ず考えておきましょう。

## ② ホームページにかける予算（制作の予算、メンテナンス予算）を決める

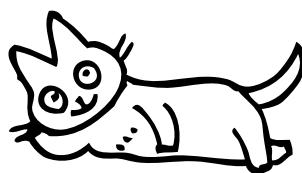
数年かけて運営するプロジェクトであるのがホームページです。

「ホームページの制作費」「管理やメンテナンス、更新にかける費用」を3年間のトータル予算で考えてみましょう。

## ③ 希望納期を決める

いつ頃までにホームページを開設するか納期を決めます。

イベント告知に間に合う時期、印刷物にホームページ情報を掲載するために間に合わせるなど、デッドラインを決めておきましょう。



次はホームページ制作会社をググってみよう！

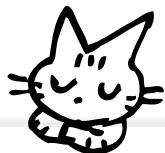
# 見積・発注フェーズ

## 制作会社の選定段階チェックリスト

相性の良い制作会社を選ぶためのチェックリストです。

問い合わせから見積もりや提案、打ち合わせをしているときにリストを参照しながら選定し、納得できる会社に発注しましょう。

長い付き合いになっていく  
制作会社との相性は重要ですな。



### ① こちらの話をしっかり聞いてくれるかどうか

自社を理解する姿勢を見せてくれ、ゴールを共有できる相手がおすすめです。

通話でもメールでも、会話のキャッチボールが成り立つ相手ならプロジェクトはスムーズです。

### ② 押しつけに感じる営業、不安を煽る営業がないか

一方的に話をされる、お得感ばかり強調する、こちらの不安を煽るなど、

強引な印象がある相手には要注意です。不当な契約の危険があることもありますし、プロジェクト進行に無理がかかる可能性もあります。

### ③ 反応が早く、適切な回答が来るか

こちらからの質問に適切な答えが得られるかどうかは重要です。

そして、レスポンスが早い相手はプロジェクト進行もスムーズにいくはずです。

# 見積・発注フェーズ

## ① 希望する機能や目的を把握したうえで提案をしているか

予算は合っていたが、目的と全然違うものができてしまうことがないよう確認が必要です。



もう一度目的を振り返ろう。

## ② 制作の予算、メンテナンス予算が自社に合っているか

総合予算が合致するかどうかは重要です。

自社の希望する機能と予算が合わない場合には、予算か盛り込む機能を簡略化するなどの調整が必要になることがあります。



解約してホームページが  
消えちゃうのは困る....

## ③ 途中解約ができるか

必ず確認していただきたい重要な点です。

途中で解約可能かどうか、解約時にホームページを維持できるかを確認しましょう。

# 見積・発注フェーズ

## ① 自社でドメイン・サーバーの管理ができるか

こちらも要確認です。ドメイン・サーバーを自社で管理ができないと、リニューアル時に引き渡しを拒否されホームページを消される場合があります。

## ② 制作実績がしっかりしているか

過去の実績を何点か見てみます。デザイン面の他に、パソコンとスマホ両方で見やすく操作がしやすいホームページであるかどうかチェックしてみましょう。



## 育てるホームページで集客力を伸ばす

コロナ禍から、ホームページを集客の場として「育てる」意識が高まっています。SNSやブログと連携し、自社から発信するコンテンツを集客に活かす方法です。

自社で更新をするので、更新費用もかかりません。

予算をかけなくても集客を伸ばせるマーケティング方法は、時間や手間はかかりますが、中小企業におすすめです。



# 制作フェーズ

## 制作会社とのすり合わせ・資料準備段階のチェックリスト

社内で決めたことを制作側と共有し、目的達成に向けたホームページ作成の準備に入ります。資料準備では、チェックリストを参照しながら用意することで漏れを防ぐことができます。

### ① ホームページの目的を伝え、ゴールを共有しているか

制作者が目的を理解してホームページを作成することが大切です。  
担当者に、ホームページでやりたいこと、目的を伝えてゴールを共有します。

### ② 欲しい機能を伝え、導入について具体的な打ち合わせをしているか

社内でまとめた内容を制作会社にしっかりと伝えます。  
見積もり時に伝えてある場合でも、このすり合わせのタイミングで確認を兼ねてもう一度伝えておくのが安心です。

### ③ 希望に近いデザインのホームページを提示したか

ひな型を利用するサイト作成でなければ、希望イメージに近いデザインの参考サイトを提示し、視覚でイメージの共有をするようにしましょう。

制作会社の担当者とは  
連絡を密にとりあいましょう。



# 制作フェーズ

## ① 色の希望を伝えたか

ロゴの使用色、自社をイメージさせる色など、お客様に対して表現したい色を決めます。具体的な色指定をし、制作担当者とのイメージのズレを防ぎます。悩む場合は担当者と相談のうえで決めるのも良い方法です。

## ② 自社サービス・商品をイメージできる画像を用意できたか

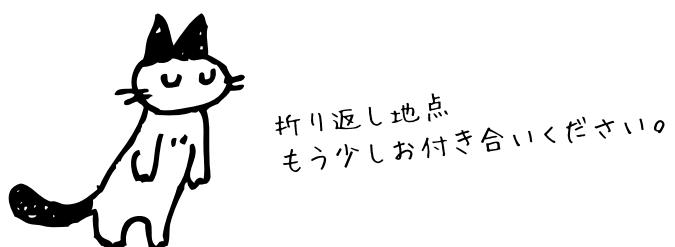
ストック画像を利用して構いませんが、自社で用意した写真もできるだけ使うのがおすすめです。オリジナリティがあり、印象がよくなります。鮮明な写真を用意しましょう。

## ③ ロゴを渡したか

ロゴがあれば、ぜひホームページに使用しましょう。  
ロゴがなくても支障はありません。

## ④ 【原稿】自社の強みや特徴がわかりやすく表現されているか

自社の特徴、強みを原稿に取り入れます。  
キャッチコピーで簡潔にまとめるのもおすすめです。  
原稿は「お客様がぱっと見てわかる」を大切にします。



# 制作フェーズ

## 【原稿】読みやすい文の長さで、わかりやすいか

文はできるだけ簡潔にまとめます。  
そして句点”。”までの一文を短くするように心がけましょう。  
一文が長いと読みにくい文章になり伝わりにくいものとなります。

## 文章は正しい書き言葉で書かれているか

正しい「書き言葉」を使うことは会社への信用に影響します。  
「食べれる→食べられる」など、読み手にストレスを与える言葉遣いは、  
会社の信頼を落としてしまいます。

ホームページの文章で「悩んだら  
制作担当者に相談しましょう。」



## 問い合わせフォームの記入項目は多過ぎず適切か

フォーム送信率を高めるには、お客様が簡単に送信できることが条件です。  
記入項目が多いと途中で離脱しやすくなりますから、最低限の項目にします。

## 基本情報を記載してあるか

住所、電話番号、営業時間、休日、アクセス方法などは  
ホームページでお客様が知りたい情報の一つです。

## ① ドメイン・サーバーの用意をしたか

動作確認やシステム構築にはドメイン・サーバーが必要となります。  
用意が必要なタイミングは制作会社に確認しましょう。



## 制作担当者には積極的に質問したほうがお得です

ホームページ素材を用意する際、  
わからないことは迷わず担当者に聞いてみましょう。

SEOに関することや、表現の仕方などは  
ホームページ作成者のほうが知識を備えています。

アドバイスを受けながら原稿を作成するほうが悩む負担が減ります。  
担当者も、お客様との意思疎通が多いと目指すゴールが  
はっきりするので作品の質も上がりやすくなります。



# 制作フェーズ

## 制作物の確認段階チェックリスト

ここからは主に制作会社の作業が中心です。

確認の依頼がきたら速やかにチェックし、必要に応じて修正依頼を出します。

### ① PC・スマホ両方で見やすいか

コーディングまで済んである段階のチェックは、パソコンとスマートフォン、両方で閲覧します。どちらかのデザインが崩れていたり、操作しにくい構造だったりする可能性があります。

### ② 問い合わせフォームへの移動はスムーズにできるか

お客様にとって欲しい行動をホームページの目的設定で決めたと思います。目的である行動を起こしやすいデザインになっているか、自分で操作して確かめてみましょう。

### ③ テキストは読みやすいか

文字の大きさや間隔は読みやすい配置ですか？  
実際にホームページに原稿を当てはめると分かりにくい箇所はありませんか？

### ④ 誤字脱字はないか

誤字や脱字がないか再度確認します。

じっくり着実に  
基本を振り返ろう。



# 制作フェーズ

## ① 基本情報に間違いがないか

基本情報が正しく表示されているか確認します。

地図を使用している場合、位置のズレがないかもチェックしましょう。

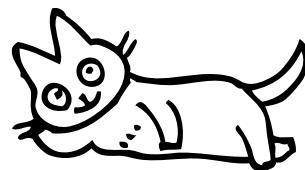
## ② 使われている画像は鮮明になっているか

画像やイラストがぼやけていないか確認します。

見せたい箇所が見切れている場合には調整を依頼します。

## ③ リンク切れ、リンクミスはないか

各ページ、リンク切れやリンクミスがないかチェックします。



さあいよいよ納品段階  
あヒー息です！

# 制作フェーズ

## 動作確認・納品段階チェックリスト

制作が終わったら、納品環境で動作を確認する最終段階です。

制作担当者、発注者どちらの側でも動作を確認し、ホームページが正しく作動していれば完成となります。

公開前の最終チェックは慎重に！！



### ☑ 電話番号タップで電話がかけられるか（スマートフォン閲覧時）

スマホで閲覧する際、電話番号をタップすると電話を掛けられる仕組みを取り入れていることがあります。正しく動作するか、かける番号に間違いないかをチェックします。

### ☑ フォームは正しく送受信できるか

フォームの送信テストを行います。送信できるか、送られたフォームが正しくメール受信できるか確認します。

### ☑ 設置したシステムは正しく動作するか

フォームの他にも設置したシステムがあれば、動作確認を行い、不具合がないか必ずチェックします。

# 制作フェーズ

## ① SSLは正しく設定されているか

SSLを導入した場合は、すべてのページで「https」からURLが始まっているか確認します。

## ② リダイレクトは正しく動作するか（リダイレクト設定時のみ）

リダイレクト設定をした場合は、正しくリダイレクトが動作するかチェックします。

いよいよホームページ開設  
ここからスタートです！



## お問い合わせ先

CHACO-WEBが作る月額無料の  
ホームページ制作が向いている方

管理費に予算をかけたくない

自分で手軽に更新したい



テンプレート利用型  
オリジナルデザイン型

どちらも制作費用のみで作成しています。  
ランニングコストを抑えて、  
お客様が手軽に更新できるホームページは  
運営しやすさに定評があります。

CHACO-WEBのサービスサイトを見る >



お電話でのお問い合わせ 月曜~金曜9:00~17:00

**03-6808-1575**



メールでのお問い合わせ

info@chaco-web.com